

事業シート(令和6年度予算)

事業名	41400 救急医療対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画	
			目	4	地域医療対策費					
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が休日夜間に急病になった時に受診できる医療体制を整え、安心して暮らせるようにする。</li> </ul>	概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療所の開設(日・祝・年末年始、医科及び歯科)</li> <li>在宅当番医制・病院群輪番制病院(久美愛厚生病院、飛騨市民病院)への運営費の補助</li> <li>救命救急センター(高山赤十字病院)への運営費等の助成</li> <li>24時間電話医療相談の実施、「救急安心センターぎふ」の利用助奨などによる適正な救急医療受診の啓発</li> </ul>
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	55.5%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		100,025	99,771	100,028			
特定財源	国費( )						
	県費( )						
	その他(休日診療所使用料、保健衛生費受託事業収入等)	35,732	32,251	35,083			
一般財源		64,293	67,520	64,945			
個票枝番	主な事業内容						
	休日診療所の運営	16,022	16,068	15,290			
	24時間電話医療相談	1,892	1,619	1,620			
	在宅当番医制・病院群輪番制病院運営費助成	41,977	41,977	42,149			
	救命救急センター運営費等助成	40,000	40,000	40,000			
	救急安心センター運営負担金			835			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		102,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
104,372	101,271	101,271	1,243	
36,224	34,274	34,274	△ 809	
68,148	66,997	66,997	2,052	
査定額	説明			
16,390				
1,620				
41,977				
40,000				
1,152				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>休日診療所開設状況                     <ul style="list-style-type: none"> <li>医科(71日開設) 利用者数:588人</li> <li>このうち、発熱外来(11日開設) 利用者数:332人</li> <li>歯科(52日開設) 利用者数:90人</li> </ul> </li> <li>救急医療機関(二次・三次)運営に対する助成</li> <li>24時間電話医療相談の相談利用数(入電数) 1,260本</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の感染拡大時には、休日診療所において発熱外来を開設して休日の検査や診療に対応した。これにより、市内中核病院の救急外来に集中する発熱者への対応負担について、その軽減を図ることができた。</li> <li>24時間電話医療相談事業の継続により、市民の健康不安の解消を支援し、救急医療の適正利用の普及啓発を図ることができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの感染症予防法上の扱いが5類に移行され、社会全体の感染予防意識の低下から再拡大の恐れもある。感染動向を注視しながら、市民が安心して受診できるよう休日診療所の必要な感染予防対策を維持する。</li> <li>救急利用に特化した新たな電話相談システム「救急安心センター」の利用が令和5年度中に開始されることから、その利用啓発に努め、救急医療の適正利用の更なる普及を図る。</li> </ul>
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心、安全な市民生活の維持のため、市内の医療機関等に一次から三次の救急医療体制を構築するために必要な経費を計上</li> </ul>
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算内容を精査</li> </ul>
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務部査定のとおりに</li> </ul>

事業シート(令和6年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 福祉・医療分野への情報通信技術・AIの導入を促します
			款	4	衛生費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現		
			項	1	保健衛生費		根拠計画		過疎地域持続的発展計画		
			目	4	地域医療対策費						
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・市内中核病院の医学生から指導医までに対する切れ目のない支援、就労・医療環境の整備、診療機能の維持等に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	55.5%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		248,488	236,297	190,030		
特定財源	国費 ( 医療機関等運営支援事業費 10/10、医療確保等支援事業費 1/2 )		20,600			
	県費 ( 地域医療確保事業費 1/2 )	6,435	5,501	6,335		
	その他( 飛騨高山ふるさと基金繰入金 )			4,000		
一般財源		242,053	210,196	179,695		
個票枝番	主な事業内容					
	医師確保及び教育支援等に対する助成	153,300	149,564	164,650		
◎ 1	病院設備整備に対する助成	52,552	47,552	20,000		
	医療機関等光熱費高騰対策支援金	37,200	36,003			
	ICTを活用した医療DX推進事業					
◎ 2	中核病院との医療人材教育に関する連携の強化					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		209,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
383,501	276,090	257,855	67,825	
50,000	0	0		
17,285	17,690	17,690	11,355	
		33,000	29,000	
316,216	258,400	207,165	27,470	
査定額	説明			
163,130				
58,665	PET-CT装置更新による増			
0				
30,000	地域医療者教育寄附講座(岐阜大学)開設費寄附金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中核病院の医師確保や医療機器整備等に対する助成</li> <li>・岐阜大学医学部「地域医療コース」在校生5名、新入生2名の修学資金を支援</li> <li>・医療人材の育成を目的に、岐阜大学医学部と覚書、徳島大学医学部と連携協定を締結</li> <li>・コロナ禍における原油価格、電気料金の高騰により施設の運営に影響を受ける医療機関等の負担を軽減し、良質なサービスを継続できるよう、光熱費の高騰分について支援(142施設)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。</li> <li>・「地域医療コース」は将来の医師確保へ向けて効果が期待できる施策であることから、今後もより多くの学生への利用促進を図る。</li> <li>・研修医確保を目的とした2会場のガイダンスへ、市内2か所の中核病院と連携して出席できた。</li> <li>・医療機関の光熱費高騰支援により、負担の軽減と運営の安定が図られ、市内の医療提供体制を維持することができた。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中核病院の医療体制の支援については、ヒアリング等を実施しながら、実態に応じた助成を行う。</li> <li>・将来の医師確保へ向けて、引き続き「地域医療コース」の新規入学生及び在校生の修学を支援する。</li> <li>・大学医学部と締結した協定等に基づき、市内医療機関をフィールドとした医学生の実習やセミナーの開催を支援し、将来の定着を目指した人材育成を開始する。</li> </ul>

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> R5完了</li> <li><input type="checkbox"/> R6完了予定</li> </ul>

担当課 予算要求 ポイント	・3者連携協定に基づいた医療人材育成の環境整備や医療DXの推進等、地域医療提供体制の安定を図るために必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・デンバー研修事業及び医療DX推進事業については予算化を見送り ・地域医療者教育寄附講座の開始に伴い、内容が重複する助成について見直し
市長査定 の考え方	・初期臨床研修医への助成について、デンバー研修事業に必要な経費を追加 ・病院設備整備に対する助成について積算内容を精査

事業シート(令和6年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	会計	1	一般会計	担当課	医療課	
枝番・内容	1 病院設備整備に対する助成		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	4			衛生費
					予算	項	1	保健衛生費	内線	2802
						目	4	地域医療対策費	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>・飛騨圏域には唯一、久美愛厚生病院にのみ整備されているPET-CT装置(がんの転移の状況等を診断する際に必要な検査機器)について、老朽化に伴う新たな機器への更新に対し、その費用を支援するもの。</p>	概要	<p>・現在使用している機器は平成24年度(新築移転時)に導入したアナログ式のもので、経年劣化により故障の頻度が増加。          ・保守部品の提供が受けられず、令和5年度中にメンテナンス対応期間が終了する。全体ではより検査時間が短いデジタル式が7割まで普及している。          ・飛騨圏域で唯一の機器であり、年間約600件の利用の内、約45%が他の医療機関から依頼を受けたもので、当機器への期待は高い。          ・がん診療等の治療目的の利用の他に、人間ドックでの利用が8%ある。          ・機器の更新には3億円近くを要し、県の補助金を受けても久美愛厚生病院への負担が大きいことから、支援の要望があったもの。</p>
----	---	----	---

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	38,665
主な経費	・病院設備整備費補助金	
対前年度増減額(当初予算)		38,665

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院において購入手続き</li> <li>・補助申請の受付、交付決定</li> <li>・整備状況の確認、交付</li> <li>・定期的な機器活用状況の把握</li> </ul>	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・R6.5月 病院において購入手続き(予定)</li> <li>・ " 補助申請の受付、交付決定</li> <li>・R6年度中 PET-CT装置納品</li> <li>・納品後 補助金交付</li> </ul>	

事業シート(令和6年度予算)

事業名	41410 医療確保等支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規 <input type="checkbox"/> R5拡充 <input type="checkbox"/> その他重要事業 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規 <input type="checkbox"/> R6拡充	予算	会計	1	一般会計	担当課	医療課
枝番・内容	2 中核病院との医療人材教育に関する連携の強化		<input type="checkbox"/> R5新規 <input type="checkbox"/> R5拡充 <input type="checkbox"/> その他重要事業 <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規 <input type="checkbox"/> R6拡充		款	4	衛生費		
						項	1	保健衛生費	内線	2802
						目	4	地域医療対策費	作成年月	R6.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・医療系大学がない市内および飛騨圏域において、研修医や若手医療従事者、将来のこの地域の医療を担う医学生や高校生等が、継続的かつ体系的に最新の医療教育を受けられる機会を確保する。	概要	・研修医や若手医療従事者等の教育と研究、臨床に従事する医師を、市内の中核病院等に派遣する仕組みづくり。 ・市内の中核病院での研修や診療の質の向上を図ることができ、それをきっかけに若手医師が集まる地域を目指すことが可能となる。 ・市が目指す医療DXの推進へのアドバイスを受けることができ、取り組みのスピードアップを図ることができる。 ・小中高校生等が、幼少期から医療に触れ、学ぶことができる環境整備に繋がる。
----	--	----	--

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	30,000
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		30,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
・地域医療者教育寄附講座の開設  ・岐阜大学より派遣される2名の教官(医師)による講座を市内の中核病院等にて実施(高山赤十字病院・久美厚生病院・国保診療所)  ・各病院との定期的な連絡会議の開催	
[スケジュール]	・R6.4月 地域医療者教育寄附講座の開設 ・ " 以降 市内の中核病院にて、2名の教官(医師)による講義 ・ " 症例検討会及び勉強会の開催